

第2回 江別市本庁舎建設基本計画検討委員会会議録(要点筆記)

日 時: 令和5年11月14日(火)9:30~11:30

場 所: 江別市民会館 会議室21号

出席委員: 末富弘会長、小室晴陽会長代理、伊藤祥子委員、伊藤留美子委員、工藤祐三委員、
鴻野徹委員、鈴木智枝委員、根木航委員、星優子委員、松村昭二委員、岡崎朱実委員、
鴨田啓治委員

計12名

事務局: 野口総務部調整監、西島総務部参事(庁舎耐震化担当)、上ノ山主査(庁舎耐震化担当)、
大久保主査(庁舎耐震化担当)

その他: ㈱ドーコン北條理事、生沼主任技師、和田技師

傍聴者: 4名

会議概要

1 開会

2 報告事項

(1)基本方針3に関する検討結果について

事務局から「第1回 江別市本庁舎建設基本計画検討委員会後に頂いたご意見と市の考え方・回答」について説明

(2)市民ワークショップの結果について

事務局から「市民ワークショップの開催結果」について説明

《報告事項について意見なし》

3 協議事項

(1)基本理念・基本方針を実現するための機能等

事務局から基本方針1及び基本方針4について説明

○末富会長

P2オンライン申請(来なくていい窓口)について、今後の少子高齢化社会において重要な話であると思う。一方、高齢者などスマホやパソコンを使用できない方もいる。そういった方への対策として何か考えはあるか。

○事務局

高齢者へのスマホなどのスキルを身につけていただく方法のほか、庁舎に来庁する方も当然いらっしゃるので、どちらも不足のないように行っていくべきと考える。

○末富会長

大学との連携について、学生と高齢者の交流の場所も考えていただきたい。

○伊藤(留)委員

P2「窓口のサービス形態例」に採用と一部採用という表記があるが、どのような意味か。
また、デジタル化が必要なのは理解するが、障がい者の方への支援も考えていただきたい。

○事務局

関係窓口をワンフロアに配置することを基本とするが、おくやみ窓口などライフイベントに関わる一部の手続きはワンストップサービスにする考えである。
また、障がい者にとっても使いやすい庁舎にしたいと考えている。

○鴻野委員

P6「江別らしさをPRできる庁舎」の「特色ある店舗・テナントの導入」については、現状市民会館に食堂もあるため、近隣状況も含めて検討していただきたい。

○事務局

そのように考えていきたい。

○根木委員

江別市でも待機児童が増えている状況のため、キッズスペースは複数箇所の設置を要望する。
また、P5 に記載のあるカバードウォークについて、除雪に配慮した位置に設置いただきたい。

○事務局

キッズスペースについては検討していく。カバードウォークについても承知した。

○星委員

2Pの窓口サービスのデジタル化について、来庁して職員に直接対応を希望する人もいる。高齢者にとっても、デジタルに強い人でも、分かりやすい表示の仕方が大切だと考える。

窓口対応の際に、複数の課に同じ説明をしなければならない状況もあり、そういったことに配慮いただきたい。

5Pの駐車場について、駐車場の幅はドアを開けて大丈夫な面積を確保いただきたい。

○事務局

デジタル化を進める一方で、来庁して対面での手続きを希望する方もいることは想定しており、多様性を受け入れたサービスを行いたい。駐車場については、そのように検討する。

○岡崎委員

デジタルサイネージは明るくなりすぎないように照明計画をしていただきたい。
多目的トイレは男女兼用か。おむつ替えスペースは男性用トイレにも設置してほしい。

○事務局

デジタルサイネージについて承知した。

多目的トイレは男女兼用と考えている、おむつ替えスペースは、男女どちらでも利用できるように今後検討していく。

○岡崎委員

アンテナショップや道の駅、コワーキングスペースなど、基本構想に入っていたがこの計画(案)の中には記載のない要素もある。これらについてどのような検討や整理をされたのか。

○事務局

コワーキングスペースという名称は記載していないがP7に記載をした内容、Wi-Fi の利用を可能とし、日常的には市民や来庁者の待ち合わせ、勉強や仕事など、誰もが気軽に利用可能な休憩・対流空間となるよう整備とご理解いただきたい。道の駅についてはまだ検討中のため計画の中には記載していない。

アンテナショップはP6②特色ある店舗・テナントの導入に含まれると理解いただきたい。ここでは地域の特産物やお土産を販売することを想定している。出店希望者がいれば導入したい。

○岡崎委員

基本構想に入っていた機能については、どのように検討しているのか示していただいた方が親切かと思う。

○事務局

ご指摘を踏まえて検討する。

○鴨田委員

P5 のカバードウォークのランニングコストは検討しているか。

庁舎については、市職員が働きやすく、市民が活動しやすい庁舎であるべきと考える。

○事務局

カバードウォークの整備の方向性まで決めていないため、ランニングコストについては算出できておらず、今後検討していく。

職員の働きやすい庁舎にすることについて承知した。

○鴨田委員

ランニングコストは、札幌駅北口の融雪槽にもメンテナンスに莫大な費用が発生するなど、検討が必要と考える。今後検討をお願いしたい。

○松村委員

7Pに会議室・議場の有効活用という記載があるが、現在は各公民館を利用している。全ての機能

を市役所に詰め込んで、規模が現在より狭くなってしまうことを懸念している。

○事務局

承知した。現在の公民館も含めて検討する。

○鈴木委員

今後教育委員会も集約した場合、生涯学習関連など団体の利用ニーズが増えると考えている。多目的スペースについて、高校生・大学生の利用を想定していると読み取ったが、若い人が市役所に来る機会が少ない現状もある。色々な方が相談に来庁できるような庁舎になればよいと思う。

○事務局

承知した。

○工藤委員

江別市役所の立地状況は他市町村に比べ良いと思う。

江別らしさをPRできる庁舎について、寄贈作品等を展示するスペースの確保を検討するとあるが、市民からの寄贈だけではなく、ガラス工芸館、セラミックアートセンター、郷土資料館などの作品を設置して、定期的に入れ替えられる仕組みがあると良いと思う。

多目的空間について、市民のふれあいの場、休憩滞留空間であるため、受験勉強で占領されるようなことは望ましくなく、固定した使い方にならないようにすべき。

○事務局

承知した。

○伊藤(祥)委員

デジタル化について大切なことは理解しているが、対面での要望も多いことをお伝えしておきたい。

職員専用のトイレがあっても良いのではないかと考える。

情報発信機能について、市民に対しての啓発に利用できる場所は現状限られている。発信したい情報も多いので、情報発信機能などの市民利用も検討していただきたい。

○事務局

いずれも今後検討したい。

○小室会長代理

わかりやすさとは建物の空間、設備、人的なサービスの3つの方向性がある。建物の空間について、1Pの利用しやすいフロア構成について、「視覚的な連続性」=見通しが良いということも付け加えていただきたい。また、新庁舎は7つの庁舎を集約するので、行ったらどこに何があるか分かりやすい空間としてほしい。

方針4についての提案であるが、混んでいる日は待ち時間が多く、多目的スペースで待つこともあるため、窓口との視覚的な連続性に配慮いただきたい。

また、キーワードとして含めてほしいのが、「転用性」=色々使える=フレキシビリティという要素。例えば展示スペースについても入れ替え展示の形で、固定利用にならない空間的配慮ができる。

○事務局

いずれも承知した。

○岡崎委員

カバードウォークについて、思いやり駐車場から庁舎に向かう動線を想定しているのか。市民ワークショップでは、建物のひさしを広く取って、雨や雪に当たらないようにするなどの意見も出たということなので、カバードウォークに限らず検討しているのであれば、「雨や雪に濡れずにアクセスできる～」などと表現してはどうか。

6Pの名前を刻印した掲示物について、瓦寄進のような寄付をした方の名前を載せることを想定しているのか。

○事務局

思いやり駐車場は庁舎に近接して設けることを想定している。

カバードウォークについて詳細な検討には至っていない。

名前を刻印した掲示物について、クラウドファンディングの可能性も検討していきたい。

○松村委員

展示物について、本庁舎の2階エレベーターホールに設置されている友好団体から頂いた記念品を市民に見てもらいたい。

○事務局

承知した。

○伊藤(留)委員

江別らしさということでのレンガの利用について、近隣市でも多くの建物で利用されている状況にある。P7大崎市役所のように、市のキャラクターを活用するなどして、江別らしさを表現できればと思う。

○事務局

承知した。

(2)階層計画・敷地計画

事務局より庁舎面積の目標値、「敷地計画・階層計画」について説明

○星委員

駐車場の面積について、職員の利用台数、来庁者の混雑時の利用を見込んだものになっているのか。

○岡崎委員

B案には暫定駐車場がないが、どのように検討されたのか。

○事務局

駐車台数調査は行っているが、駐車場は集約される庁舎の数にも左右されることもあり、配置計画は大まかな広さとして捉えてほしい。このエリアに配置されるとイメージいただきたい。

暫定駐車場は隣接する余剰地と組み合わせて売却することも想定している。B案については余剰地と隣接していないため、暫定という文言をつけていない。

○鴨田委員

庁舎の西側に緩衝緑地がA案には無いが、A案もイベント広場等として利用するなら、緩衝緑地を考慮すべきではないか。

○事務局

現状でもイベント広場として活用しており、緩衝緑地を設けていないが特段の問題は生じていないが、ご意見として賜る。

○伊藤(留)委員

B案の庁舎は、南北の両側からアクセスできるイメージか。B案は国道12号側からの駐車場の利便性が低いためA案もしくはC案が良いと考える。

○事務局

いずれの案もエントランスは複数設ける予定であり、赤三角で示した所はメインエントランスである。B案は駐車場からのアクセスと国道からの徒歩のアクセスを見込んで2方向とした。

○根木委員

B案が良いと考える。学園通りは幅員が狭く、駐車場の出入口を設けると混雑が懸念される。A案、C案は駐車場から庁舎へのアクセスの際に道路を渡る必要が生じる。極力道路を横断せずに庁舎へ入れる方が良い。

○星委員

歩行者が学園通や2番通を横断することも想定されるが、信号機の設置はどのように考えているのか。

○事務局

道内の状況を見ると、信号機の設置要望は通りにくい状況にあるが、要否も含めて検討したい。

○小室会長代理

B案を左右反転した案が良いかと考える。そうすることで車の動線もスムーズで将来のイベント広場の民間への売却も可能になる。また、庁舎の正面が国道から抜けて見えるようになる。

フロア構成については、事務局案の方向性で良いと考える。

○岡崎委員

A案にある「現本庁舎・市民会館の敷地との一体的な利用」としてどのようなことを想定されているのか。

○事務局

一体的な利用として、市民会館をどのようにしていくかは今後の検討事項だが、国道側の現敷地と暫定敷地を一体的に利用でき、より大きな活用が出来ると考えている。(A案は斜向かいとなっている。)

○鴨田委員

より大きな活用とはどのようなイメージがあるのか。

○事務局

市民会館の敷地を含めるかは未定だが、商業施設の併設、道の駅の設置など可能性はあると考えている。

○鴨田委員

基本構想時には、市民会館敷地内にある記念碑やタイムカプセルは残してほしいと考えていたのではないかと。

○事務局

今後、市民会館敷地を利用することになった場合は、記念碑やタイムカプセルは移転する必要があると考えるが、あくまで例示であり、何か決定しているわけではないことをご理解いただきたい。

○鴨田委員

承知した。B案の左右反転案が良いと考える。

○末富会長

市民会館について、本庁舎建設とは別で議論しようとなった経緯はどのようなものであったか。

○事務局

市民会館も含めて考えると費用が莫大にかかること、市民会館は今後の検討事項であることから、

今回は本庁舎のみの検討とした。

○岡崎委員

暫定用地は公共施設の建て替え用地として、市民会館の移転先となることもあり得るのか。現在の市民会館の敷地を売却することもあり得るのか。

○事務局

いずれもその通りである。

○末富委員長

配置計画は重要な事項であることから、本日意見を出されなかった方も含めて、委員の方には改めて事務局へ意見をいただく機会を設けたいと思う。

○事務局

承知した。12月上旬に庁内検討委員会を実施するため、その前に意見を承ることは可能である。

○岡崎委員

フロア構成について、本庁舎以外にある部署について、どのような部署の利用頻度が高いと考えているのか。

○事務局

現在の本庁舎以外でも市民が来られる部署はあるが、どの窓口を低層階とすべきか検討が必要と考えている。

○鈴木委員

建物は何階建ての想定か。地下も想定しているのか。

○事務局

建物の階数は今後検討していく。地下はコストも高くなり敷地も広いことから想定していない。

4 閉会

5 第2回江別市本庁舎建設基本計画検討委員会後に頂いたご意見

○西澤委員

・配置計画（案）について、余剰地が三方道路に接しているため活用しやすく、売却する場合の評価額も高くなるB案またはC案が良く、イベント広場等と（暫定）職員駐車場が一体的になっている点ではC案が良いと思います。

・余剰地については、公共施設建替え用地として確保するのが優先なのであれば、どの程度（年

数) 確保しておくのかといったことまで整理が必要かと思えます。

- ・職員駐車場が広いと感じる。(暫定)職員用駐車場は、(暫定)イベント広場に含めるような表現(色分け)がいいと思えます。
- ・フロア構成については、ある程度階数を明示するのが望ましいと思えます。

○藤本委員

- ・庁舎面積については、コスト縮減や近年の他都市の事例に合わせて縮小したなどの理由が明記されていれば、パブコメ等でも大きな反対意見は出ないものと予想します。
- ・配置計画については、敷地に確保される緑地・広場空間は、防災広場として利活用できるスペースが十分なのかどうか検証が必要です。
- ・配置計画図(案)について、新庁舎へのアクセスを重視するならC案だが、江別にはシンボリックなランドマークが少ないため、国道12号から視認しやすいB案が良いと思えます。なお、来庁者動線と職員動線の区分をあまり重視する必要は無いと考えます。

○岡崎委員

- ・敷地案B案の反転が良いと思えますが、来庁者駐車場の出入口を二番通り以外にも設置する、暫定用地については、市民会館と関連部分の用地の可能性も含めた広さを確保する、現在ある周囲の樹木はなるべく伐採しないこと(出入口の部分の伐採のみにするなど)を希望します。

以上